

## 《企業紹介》

同社は1993年に設立され、ベトナムの情報通信インフラの構築に黎明期から深くかかわってきた実績を有する、ベトナムの大手情報サービス企業である。戦略的パートナーシップを確立している世界的な情報技術企業（マイクロソフト、SAP、オラクルなど）と協力して、世界最高水準の技術に裏打ちされたサービスを提供している点が強みとなっており、顧客はベトナム政府および政府系機関、大手製造業、ベトナムの大手金融機関などが中心となっている。なお、サムソン SDS（韓国のサムソングループにおける情報サービスの中核企業）が同社の筆頭株主（保有比率 19.9%）となっており、サムソングループと取引関係にあるベトナム企業向けの管理システム導入で協業している。

## 《2026年3月期業績》

同社の決算月は3月である。2026年3月期の売上高は前期比16.6%増の9.5兆 VND（ベトナムドン）だった。引き続き IT 人材の不足が深刻化する日本での事業拡大が進んでいるようだ。このほか、データセンター関連事業の売上高も立ち上がりつつあることに加え、ベトナム国内の IT サービス需要の取り込みも順調だったようだ。

営業利益は同 18.9%増の 5,985 億 VND だった。先行投資負担により粗利益率が 0.1%ポイント低下の 18.2%となったため、粗利益は同 16.2%増の 1.7 兆 VND となったが、販売費の抑制によって営業費用が同 14.8%増の 1.1 兆 VND となったため、営業利益は粗利益の増加ペースを若干上回って増加している。税前利益は同 19.4%増の 5,988 億 VND、純利益は同 15.5%増の 4,028 億 VND となった。

## 《2026年1-3月期業績》

2026年1-3月期の売上高は前年同期比23.4%増の2.3兆 VND だった。詳細の発表はないが、引き続き日本での IT サービスの売上高が牽引役となったようである。日本では深刻な IT 人材の不足が続いているうえ、急速に進化する AI への対応など IT サービスの需要は旺盛であるため、同社が日本でシェアを拡大するチャンスは大きいようだ。また、積極的に投資を進めてきたデータセンター関連事業の貢献も売上高の増加に貢献し始めている模様だ。

粗利益率は同 2.1%ポイント低下の 17.9%となった。要求される技術水準の高度化に伴って人件費が上昇したほか、人材の育成費用、データセンター事業関連の費用増加が負担になったとみられる。この結果、粗利益は同 10.6%増の 4,232 億 VND と、売上高の増加ペースを下回る増加となった。

図表1 年間業績の推移(単位 十億VND)

	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年3月期	
	3月期	3月期	3月期	3月期		前期比(%)
売上高	6,290.4	7,663.6	7,341.8	8,202.6	9,560.8	16.6
粗利益	1,183.7	1,440.8	1,374.6	1,496.8	1,738.9	16.2
粗利益率(%、%ポイント)	18.8	18.8	18.7	18.2	18.2	-0.1
営業費用	786.3	1,039.5	918.7	993.5	1,140.5	14.8
(うち金融収支、マイナスは受取超過)	-18.0	27.9	-16.8	-16.4	-9.5	-
(うち販売費)	464.7	566.4	490.8	536.1	567.4	5.8
(うち一般管理費)	363.6	478.3	485.6	509.6	629.5	23.5
営業利益	397.5	401.3	455.9	503.2	598.5	18.9
税前利益	368.7	402.2	461.2	501.5	598.8	19.4
税引後利益(親会社株主帰属分)	241.5	310.5	336.5	348.6	402.8	15.5

出所 各種資料をもとに当社作成

### ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会  
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20260519

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

# CMCテクノロジーグループ°(CMG)



営業利益は同 2.1%増の 1,263 億 VND だった。金融収支の受取超過額が前年同期の 208 億 VND から 295 億 VND に増加したほか、販売費が同 1.9%増の 1,508 億 VND と抑制されたが、一般管理費が研究開発に関連する費用の増加によって同 28.2%増の 1,815 億 VND となったことにより営業費用が同 14.7%増の 2,970 億 VND と、粗利益の増加ペースを上回って増加した。このため、営業利益は微増にとどまっている。税前利益は同 0.2%増の 1,276 億 VND、純利益は同 5.3%増の 842 億 VND となった。

図表2 四半期業績の推移 (単位 十億VND)

	2025年1-3月期		2025年4-6月期		2025年7-9月期		2025年10-12月期		2026年1-3月期	
		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
売上高	1,917.8	16.3	2,210.1	23.2	2,420.1	10.8	2,563.1	11.3	2,367.5	23.4
粗利益	382.6	14.9	390.7	15.1	419.8	28.0	506.5	13.6	423.2	10.6
粗利益率(%、%ポイント)	19.9	-0.2	17.7	-1.3	17.3	2.3	19.8	0.4	17.9	-2.1
営業費用	258.9	0.2	254.9	13.2	282.1	17.9	311.2	16.3	297.0	14.7
(うち金融収支、マイクスは受取超過)	-20.8	-	-4.4	-	-6.1	-	33.6	-	-29.5	-
(うち販売費)	148.0	5.2	132.9	10.6	140.8	7.2	129.9	-3.1	150.8	1.9
(うち一般管理費)	141.5	5.2	137.8	17.8	158.1	25.1	166.7	33.4	181.5	28.2
営業利益	123.7	66.0	135.8	18.7	137.8	55.3	195.4	9.5	126.3	2.1
税前利益	127.3	65.2	135.8	20.7	137.3	54.4	195.0	11.5	127.6	0.2
純利益	80.0	83.9	94.2	13.1	86.8	42.2	134.5	6.3	84.2	5.3

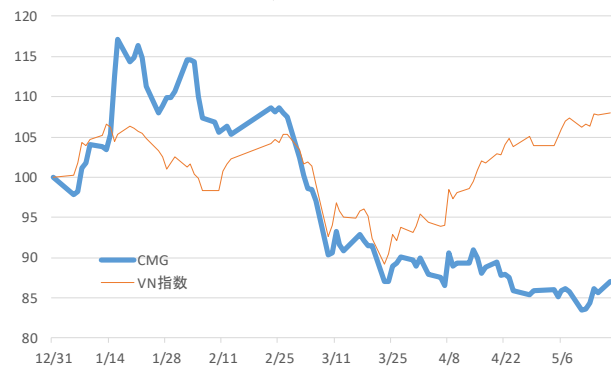
出所 各種資料をもとに当社作成

## 《株価の推移》

同社の株価と VN 指数を 2025 年末終値を 100 としてそれぞれを指数化したものが図表 3 である。同社の株価は、2026 年の年初から 3 月までは VN 指数とほぼ連動していたが、4 月以降は VN 指数の上昇に対し、同社の株価は下落が続き、アンダーパフォームに転じている。5 月 18 日時点の 2025 年末比変動率は VN 指数が 8%の上昇となっているのに対し、同社は 13%の下落となっている。5 月 18 日終値 28,150VND ベースの時価総額は 6.5 兆 VND で、これは 2026 年 3 月期実績の純利益 4,028 億 VND の 16 倍となっている。

AI の社会実装が進み、IT サービスの需要は拡大する可能性が高いが、その質的な変化も大きなものになるだろう。その変化に対応するための先行投資負担は大きく、短期的には売上高が増加しても利益水準がそれについていけないリスクがある。同社の 2026 年 1-3 月期決算で観測された粗利益率低下が、そのリスクを投資家に再認識させ、株価パフォーマンスに影響した可能性がある。ただし、この分野は、より大きく、効果的に先行投資を実施した企業に、より大きな中長期的成果をもたらす可能性があることも忘れるべきではないだろう。

図表3 株価推移



出所 株価データをもとに当社作成

### ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会  
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20260519

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。